|  |
| --- |
| 実技課題「電動機制御回路製作および保全作業」 |

実施要領

・実施形態は、各施設で使用する機材に応じてグループまたは個人で行う。

・訓練課題標準時間は３時間３０分とする。（休憩時間は除く）

　休憩中は、作業・時間計測を中止する。

・作業工程計画書はポイント（留意事項等）の項目を記述させる。

・配線作業では、主接点不良の電磁接触器（逆転用MC）をあらかじめ準備しておく。

　主回路、制御回路の配線は、結束させ仕上がりの見栄えを評価する。制御盤からPLCまでの配線は端子台経由とし、あらかじめ断線が入った電線（2本）を用意し配線させる。

　機器の不良についてはそのままとし、断線については訂正させる。

・動作の確認は指導員立会いの下で指導員の指示に従い行う。

・評価シートは施設の指導員が訓練生の作業内容に応じて記入すること。

・タイムスケジュールは、事前に提示しておく。例を以下に示す。

|  |  |
| --- | --- |
| 時間 | 実施事項 |
| 9:30～9:35  9:35～9:50  9:50～10:05（10:10打ち切り）  10:10～10:20  10:20～10:30  10:30～12:15  12:15～13:00  13:00～14:45（作業打ち切り）  14:45～14:55  14:55～15:40 | 出席確認  概要説明  作業工程計画書作成  作業準備（使用機器、材料確認）  （休憩）  配線作業およびラダー図作成  （休憩）  配線作業およびラダー図作成（続き）  （休憩）  動作確認（試験） |

※　作業工程計画書が標準時間内に完成しない場合は、作成例を配布し、作業の参考とさせる。